栴檀

双葉南小学校だより
発行日2010，6，1
№　7
発行責任者　末永幸弘

つみきおに

31日（月）の2校時に「セーフティー教室」が実施されました。これは、学校に不審者が侵入した際の対応訓練です。2年生の教室に侵入したという想定で、体育館に避難。その後、安全担当から登下校時の声掛けに対する指導をしました。火災の際の避難の合言葉は「お・か・し・も」ですが、防犯教室でよく用いられる合言葉は、「いかのおすし」。

これは、子どもたの防犯意識を高めるため作られた合言葉で、

「いか」…知らない人についていかない

「の」…他人の車にのらない

「お」…おおごえを出す

「す」…すぐ逃げる

「し」…何かあったらすぐしらせる

ということを覚えさせるためにつくられたものです。今日は大声を出す練習もしました。

真剣に声を出す１年生
「助けてぇ～」

「いかのおすし」に加えて今日は「つみきおに」という合言葉も紹介しました。これは、警視庁で「いかのおすし」に替わる新しい合言葉として発表したものです。子どもたちに人気のマンガ「名探偵コナン」のキャラクターとともに、警視庁のホームページに紹介されています。著作権の関係でイラストは紹介できませんが、インターネットで下のアドレスにアクセスすると資料を見ることができます。

「つ」ついていかない
「み」みんなといつもいっしょ
「き」きちんと知らせる
「お」おお声で助けを呼ぶ
「に」にげる

http://www.npa.go.jp/safetylife/seianki75/kodomo_bouhan_text.htm

子ども見守り隊

「セーフティー教室」に引き続き、子ども見守り隊の皆さんと子どもたちの対面式を実施しました。

日頃、登下校の安全を見守っていただいている区長さん、老人クラブの皆さんにお出でいただきました。隊長であるＰＴＡ会長さんから「雨の日も風の日も有難うございます。引き続き今年も宜しくお願いします。今年は挨拶に力を入れています。」との挨拶。続いて校長よりお礼。児童代表から「よろしくお願いします」の挨拶。区長さんへ帽子とたすきを手渡しました

隊を代表して、新山区長の竹原さんから挨拶をいただきました。

「昔は、このような隊はありませんでした。かわりに、ガキ大将がいて、下級生の面倒をみていました。・・・」

確かに昔はガキ大将がいて、良くも悪くもリーダーとして下のものの面倒を見てくれていました。学校もいろいろな場面で学年枠をはずし、異学年の交流を進めていく必要があるようです。

総会開催

引き続き「子ども見守り隊」総会が開催されました。

はじめに双葉駐在の佐藤さんから講話があり、続いて組織・活動内容の確認、、情報交換がなされました。

三字行政区長さんから、農業用用水路で遊ぶ子がいること、水深が浅くても小さい子は流されるので危険との話がありました。また下条行政区長さんからは、６号線の交通事故防止、「『自分の身は自分で守る』の考えを持たせてほしい」とのご意見がありました。

「Ｋ・Ｙ能力」というものがあります。危険予知能力というもので、「こんなことをしたら危ない」と予知し、危険を回避する力です。学校では、具体的場面に即して指導していきます。

春の遠足

火曜日予定の遠足を金曜日に延期し、天気が心配された遠足でしたが、好天のもと実施できました。ご協力有難うございました。

低学年
双葉町ステーションプラザ
中学年
大熊町環境保全林
高学年
東電第一原発サービスホール